

第5回和漢医薬学会学術大会

会 期： 昭和63年(1988年)8月27日(土)、28日(日)

会 場： ガーデンパレス、都久志会館(福岡市中央区天神1丁目)

大会長： 西岡 五夫(九州大学薬学部)

シンポジウムテーマ：
肝障害と和漢薬

第5回和漢医薬学会記録(和漢医薬学会誌5巻3号(1988)より)

特別講演

和漢薬の作用に関する生化学的研究
大浦 彦吉

シンポジウム

小柴胡湯及びその成分の肝障害抑制作用
藤原 研司, 太田 裕彦, 岡 博, 荻原 幸夫, 雨谷 栄

グルココルチコイドと和漢薬による肝炎の治療効果
谷口 嘉康, 檀上 賢次, 加藤 壽一, 日野 寿子, 中西 公王,
玉井 正健, 太田 康幸

B型慢性肝炎におけるセロコンバージョンと肝線維化に対する小柴胡湯の効果
尾関 恒雄, 今西 健一, 水野 修一, 船越 啓石

グリチルリチンによる肝炎の治療
近藤 寿郎, 日野 邦彦, 安田 清美, 丹羽 寛文

ゴミシンAの実験的肝障害抑制作用
溝口 靖紘, 筒井ひろ子, 小林 絢三, 森沢 成司, 大倉 靖史,
竹田 茂文, 油田 正樹, 山本 祐夫